

気象警報発令時における対応について（改訂）

校区には降雨・洪水時に浸水被害が想定される地域があり、本改訂版では洪水警報発令時の対応について追加しています。

保護者の皆様には、気象情報等の確認をお願いいたしますとともに。いずれの警報が発令されている場合も、生命の安全を第一に考え、危険と判断した場合は、自宅待機や指定避難所への避難等の安全対策をよろしくお願いいたします。

尚、以下の警報が発令されている場合は、学校からの一斉メールで対応についてお知らせします。

警報等種類	判断時刻	対応
特別警報 暴風警報	午前6時30分現在発令中の場合	休校 その後、解除された場合も危険を伴う場合があるので休校とする。
	登校後に発令された場合	原則として下校 下校において特に危険が予想される場合は、学校待機、または保護者への引き渡しを行う。
大雪警報	午前6時30分現在発令中の場合	原則として登校 * 自宅待機もしくは休校となる場合に一斉メールでお知らせします。
	登校後に発令された場合	状況により判断 授業継続（学校待機）または下校（保護者への引き渡し）の判断をする。
大雨警報 洪水警報	午前6時30分現在発令中の場合	原則として登校 ○ 吉野川の河川氾濫危険情報、避難勧告・避難指示等の情報をもとに、登校せず、ご家族で指定避難所に避難する等、安全な行動をとってください。 ○ 登校前に保護者による通学路の川・用水の増水状況の確認をお願いします。 ○ 状況により、保護者引率での登校や無理に登校させず自宅待機の対応をお願いします。
	登校後に発令された場合	状況により判断 授業継続、校舎2階避難または保護者への引き渡しの判断をします。

* 吉野川岩津観測所 水位到達情報（インターネット検索）

・国土交通省（川の防災情報） <http://www.river.go.jp/>

・徳島県県土防災情報管理システム <http://www1.road.pref.tokushima.jp/>

※ 吉野川岩津水位観測所の水位が 6.80m を超過しているときは、河川がはんらんするおそれがある水位（氾濫危険水位）（避難勧告相当）